

劇作家・演出家・俳優・映画監督・兵庫県立ピッコロ劇団代表

# 岩松 了さんに聞く「日常に在る演劇」



ある時は ナゾめいたバイプレイヤー …

ある時は 超有名俳優と、がっぷり四つに組む演出家 …

ある時は 若い演劇人が憧れる劇作家 …

皆さんは【岩松了】と、どこで出会いましたか？

舞台・映画・テレビドラマ・コマーシャル等、その活躍の場の幅広さに、実は、いつどこで出会ったのか、解らないまま心に刻まれた存在かもしれません。

兵庫県立ピッコロ劇団代表としては10年目となる今年、代表作を自ら演出する、ピッコロ劇団第61回公演「蒲団と達磨」の上演が決まっています。

今回の文化セミナーでは、長年ピッコロ劇団の公演を観続けて下さっている、ラジオパーソナリティの田名部真理さんに、広い視点で岩松さんの魅力を引き出していただくと共に、公演間近の「蒲団と達磨」稽古場風景や、作品の見どころ、ピッコロ劇団についてもお聞きします。

“日常に潜むサスペンス”“男女間の危うい距離感”といった“岩松ワールド”の魅力だけでなく、多彩な仕事の裏側や普段見ることのないプライベートな横顔にも出会えるかもしれません。どうぞお楽しみに！

## 〈プロフィール〉

1952年 長崎県生まれ。東京外国語大学ロシア語科中退。自由劇場、東京乾電池を経てフリー。

1989年 『蒲団と達磨』で第33回岸田國土戯曲賞。

1994年 『これゆめく男』『鳩を飼う姉妹』で第28回紀伊國屋演劇賞個人賞。

1997年 映画『東京日和』（監督：竹中直人 出演：中山美穂）で第21回日本アカデミー賞脚本賞、『テレビ・デイズ』で第49回読売文学賞。

2018年 『薄い桃色のかたまり』で第21回鶴屋南北戯曲賞。

2007年から 兵庫県立ピッコロ劇団客員、ピッコロ演劇学校特別講師。

2009年から 兵庫県立ピッコロ劇団代表。

兵庫県立ピッコロ劇団では、地元の問題をすくい上げて創る作品にこだわり、「あまに唄えば」（構成・演出）、「泡一流れつくガレキに語りかけたこと」（作・演出）、「砂壁の部屋」（演出）などを上演。

舞台・映画の脚本・出演の他、テレビドラマ（『時効警察』『深夜食堂』『バイプレイヤーズ』など）・CM（『大阪ガスエネファーム』など）への出演でも活躍。

## 聞き手

### 田名部真理 さん

（ラジオパーソナリティ）



兵庫県立ピッコロ劇団第61回公演「蒲団と達磨」作・演出＝岩松了  
 〈公演日〉7月18日(水)～22日(日)  
 〈会場〉ピッコロシアター大ホール 5/18(金)発売開始

# 2018年6月30日(土) 午後3時開演

## ピッコロシアター大ホール

〈自由席・入場無料〉先着400名 4/28(土)受付開始

■手話通訳&要約筆記付き ■ \*未就学児のご入場はご遠慮ください。

### 【申し込み方法】

往復はがき・ピッコロシアターホームページ(申込みフォーム有り)・FAXのうち、いずれかの方法で、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・FAX番号・参加人数(1通につき代表含む5名まで)を記入し、下記までお申し込みください。折り返しお返事差し上げます。

※返信(受付番号付き)が5日経って届かない場合は、お手数ですがお電話でご確認ください。

◆ピッコロシアター事務所でも入場整理券をお渡しできます。

### お申込み・お問合せ

ピッコロシアター文化セミナー〈93〉係  
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8 ※月曜休館(祝日の場合は翌日)  
電話 06(6426)1940 FAX 06(6426)1943 HP <http://hyogo-arts.or.jp/piccolo>

